

作成日：令和7年2月7日

## 「教育へのリスペクト・プロジェクト」趣意書

静岡県高等学校長協会  
会長 織田 敦

日頃から学校での教育活動に尽力されている教職員の皆様、また教育活動を支援していただいている保護者の皆様、地域の皆様、行政機関、企業の皆様に心から感謝申し上げます。

さて、静岡県高等学校長協会では、「教育へのリスペクト・プロジェクト」を行っています。「教育へのリスペクト」については、全国高等学校長協会の石崎前会長、内田現会長が様々な場面で発信している表現であり、その意図は「社会全体で、教育を大切に考えていきましょう」ということです。

教育に求められることが増える中で、学校の多忙化、教職員の長時間勤務は社会的にも問題になっており、改善が必要な状況です。それでも、学校では教職員が様々な努力を重ね、子どもを育てることにエネルギーを注いできました。

これからの教育のこと、そして日本の未来のことを考えると、今こそ、教育を大切に、教育に予算をかけることができるよう、社会の機運を高めていくことが必要です。令和6年8月に出された中教審答申「『令和の日本型学校教育』を担う質の高い教師の確保のための環境整備に関する総合的な方策について」の解説リーフレットには、「社会全体で学校や教師を支え、教育という営みそのものに対する敬意が自ずと生まれる社会を目指します。」という表現があります。今、日本に醸成すべきは、この「敬意」です。校長が偉いとか、教師を尊敬しなさい、ということではなく、「社会として教育を大切にしていこう」という気持ちを、より多くの人に持っていただくことが、教育環境を改善することに繋がっていくと考えます。

静岡県高等学校長協会では、「教育へのリスペクト・プロジェクト」の一環として、歌を作り、ビデオを作成しました。その音源、動画、楽譜等については、静岡県教育委員会のご協力をいただき、以下のサイトにて公開されています（全て著作権フリーです）。今後は全国の皆さんに、この歌を使って、楽しみながら、「教育を大切にしよう」という思いを広げていただければ幸いです。



「教育へのリスペクト・プロジェクト」 ホームページはこちら ↓ ↑

<https://www.pref.shizuoka.jp/kodomokyoiku/school/kyoiku/1003757/1003766/1069012.html>

\*「静岡県教育委員会 教育へのリスペクト」で検索できます。